

「第17回コンプライアンス委員会」議事要旨

- 1 日 時 令和6年2月29日（木） 14：00～15：35
- 2 場 所 機構北館6階大会議室
- 3 出席者 瀬島委員長、森田委員長代理、北井委員（外部有識者）、新納委員、藤野委員、藤島委員、津川委員、得田委員
天羽理事長、守山監事、渡邊監事、各部長、各地方事務所長、事務局
(計26名)

4 議 事

(1) 令和5年度コンプライアンス推進計画の取組実績について

令和5年度コンプライアンス推進計画に基づく取組実績について、計画のとおり実施した旨、事務局から報告があった。

また、北井委員から「ハラスメント、過重労働、メンタルヘルス不調を予防するコミュニケーションのポイント」をテーマに情報提供があり、業務指示を行う際には、その目的、内容、期限、達成水準等を明確に示すとともに、部下の経験年数や理解度に合わせた合理的な指示を行うこと、一定の時間をかけた成果物を期待する業務については、進捗状況を定期的に確認することにより指示が適切に伝わっているかを確認すること、いつもと違う部下の様子を見逃さないために、「遅刻や欠勤が増える、身だしなみに気を遣わなくなる、人付き合いを避ける、仕事上のミスが増える、席を外す時間が多くなる」といった変化に気を配ること、部下の異変に気付いた際は積極的傾聴（相手の話を遮らずに最後まで聴く、穏やかな表情でゆっくりと話す（責めない、問い詰めない、結論を急がない）、自分が解決しようと焦らない等）を心がけること等の助言があった。

これを受け、機構として引き続きハラスメントの防止に関する研修の実施を含め、コンプライアンスを推進していくことを確認した。

(2) 令和6年度コンプライアンス推進計画（案）について

令和6年度コンプライアンス推進計画（案）について、審議の結果、案のとおり了承された。

(3) その他

他の法人等におけるコンプライアンス推進を妨げる行為の事例について、事務局から紹介があった。